

# 第9回 青森医用画像研究会

「BrushUP! 医療情報システム ～再考し最高の画像支援と安全管理を～」

日時 : 令和5年8月26日(土) 14:00～17:30  
開催形式 : ZOOM ハイブリッド開催 会場: 青森県立中央病院  
参加者 : 医療情報システムに興味のある方。資格等は求めません。  
参加費 : 500円  
事前参加受付 : 7月24日(月)～8月22日(火)  
申し込み方法: 下記のアドレスから m3.com へログインし、事前登録をお願いいたします。  
<http://aomori-mis.kenkyuukai.jp/special/?id=35394>  
事前登録をしますと、開催前にメールで Zoom への URL を送付いたします。

14:00～14:05	代表挨拶	青森市民病院	川村 匡敦
14:05～14:10	共催 青森県診療放射線技師会 会長挨拶	青森県立中央病院	佐藤 兼也
14:10～15:10	シンポジウム 「医用モニタの整備・管理の現状」	座長 青森整形外科クリニック ① ベンダー: EIZO 株式会社 ② ユーザー: 青森県立中央病院 八戸市立市民病院	岩瀧 昌善 三浦 巧磨 吉田 雅貴
15:10～15:20	休憩		
15:20～16:40	情報提供 「放射線領域で活躍するデジタルツール」	座長 弘前大学医学部附属病院	大湯 和彦
	① DR、CR 用コンソール CS-7「ポジショニング判定支援機能 Positoning-i」	コニカミノルタ株式会社	
	② 整形外科デジタルプランニングツール「-mediCAD-」	株式会社東陽テクニカ	
	③ SYNAPSE VINCENT アプリケーション「脳卒中読影支援システム」	富士フイルムメディカル株式会社	
	④ 遺残確認支援ソフトウェア Smart DSI	(株) 島津製作所	
16:40～16:50	休憩		
16:50～17:30	特別講演 「新人教員が試行錯誤する医用(画像)情報学: 学生時代に学ぶべき事は?」	座長 青森市民病院	川村 匡敦
	弘前大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻 准教授 奥田 光一 先生		
17:30	閉会挨拶	青森県立中央病院	佐藤 兼也

演者、講演タイトルはお知らせなく変更することがあります、ご理解の程よろしくをお願いいたします。



QR コードからも  
当会へ移動可能!

主催 青森医用画像研究会  
共催 公益社団法人 青森県診療放射線技師会

本研究会は下記の単位認定研究会を予定としております。

- ※ 医療情報技師 : 1ポイント (23-033)
- ※ 医用画像情報専門技師 : 6ポイント (K23-017)
- ※ 医療画像情報精度管理士 : イベント番号 202309、付与カウント 7.0
- ※ 公益社団法人 日本診療放射線技師会 学術研修
- ※ 一般社団法人医療情報安全管理監査人協会 (iMISCA) : 2ポイント